

市長と

ゆんたくタイム♪

令和5年度は、「沖縄大原簿記公務員専門学校」  
学生さんと、「城東小学校区まちづくり協議会」の  
2団体に向けて、本事業を実施いたしました♪

実施団体①：沖縄大原簿記公務員専門学校（KBC 学園）

日時：2023年7月19日（水）9：30～11：55

場所：那覇市役所本庁舎 12階研修室

参加者数：97名

先輩職員から

「那覇市で働くことの魅力」  
を学びました♪

（市長より）

- ・ 願いとして、自分の強みを磨いて、いろんな考えを持った人に集まってほしい。
- ・ 公務員の醍醐味として、市役所には75の課がある。生まれる前から死んだ後の墓の世話までして人の人生に関わる仕事や、社会問題にもチャレンジできる。
- ・ 自分が社会の仕組みを変えるんだという気概を持ってきてほしい。

（学生からの感想）

- ・ （市長が）話している内容も私たちが分かりやすいように話をしてくれたり、那覇市の事業のことも笑顔で話しており、那覇市のことを大切に、とても好きでいるんだなと思いました。
- ・ 今回の那覇市長講話を聴いて、将来公務員を目指す自分にとってとてもためになりました。
- ・ 公務員というのはやはり市民からの信頼あって成り立つものなので、市長から聞いた人を認め、ほめて高め合うことを大事にして、市民から信頼され、仲間から頼られる存在になりたいと思いました。



実施団体②：城東小学校区まちづくり協議会

日時：2023年9月16日（土）18：00～20：30

場所：那覇市石嶺公民館 2階ホール

参加者数：約60名

テーマ

「未来にワクワクするまちをめざして」



9月16日に行われた「市長とゆんたくタイム in 城東まち協」は、ワールドカフェ形式で、6グループのメンバー総入れ替えでのワークショップを行いました。老若男女、多種多様なメンバーが参加し、メンバーチェンジを繰り返しながら、地域の魅力や課題について意見を出し合っ、城東小校区の良いところや、もっと住み良い地域にするアイデアが模造紙にたくさん視覚化されていき、気が付くと各テーブルでは笑いや共感の拍手が起こっていました。

「モノレール石嶺駅の音楽をぜひ安室奈美恵の曲にしてください！」と、石嶺中学校の生徒が知念市長に直接お願いし、会場が大いに沸く場面も。

より良い地域を創っていくために、明日からできる一歩を一人一人がどう踏み出すか。世代を越えてコミットする大切さと、当事者意識が育まれる、大変素晴らしい時間となりました。

参加者からも、「地域の人々の考えや意見を皆で共有することができたと思います」「学校だけだと、大人の皆さんの意見を聞ける機会がなかなかないので、こういった取り組みがあってよかった」など、大変好評をいただきました。

各種団体で行っている講演会や交流会等で、那覇市の「協働によるまちづくり」について考えてみませんか。「市長とゆんたくタイム」について関心のある方は、まちづくり協働推進課まで、お気軽にご連絡ください。

